

『日本漢文学研究』和文原稿投稿要領

一・投稿原稿

- (1) 投稿原稿は、ワープロ原稿とし、ワープロ原稿のデータ及びPDFデータを提出する。
- (2) 原稿は未公開のものに限る。ただし、口頭で発表し、これを初めて論文にまとめたものは未公開とみなす。
- (3) 様式は、A4用紙横置き縦書きを原則とし、1行30字、毎ページ四十行、文字は本文、注ともに十・五ポイントを用いること。特に必要とするものについては、横書きも可とする。

二・原稿の種類と枚数

- (1) 原稿の種類は、「論文」「研究ノート」「資料紹介」「書評」「その他」とし、投稿時に明記する。
 - (2) 論文枚数は、七枚以上二十枚を限度とする。論文以外の原稿については特に下限を設けないが、上限は二十枚を超えないものとする。
 - (3) 論文には連絡先（住所・電話番号・メールアドレス）、所属先・職位及び「要旨」を添付する。なお、「要旨」は、日本語八百字程度（別にキーワード五語を指示）、または英文三百語程度（別にキーワード五語を指示）とする。日本語要旨は編集委員会で英訳のうえ掲載する。
- 〔研究ノート〕「資料紹介」「書評」は、「要旨」「キーワード」不要。）

三・体裁・表記

- (1) 「注」は、アラビア数字の通し番号とし、論文等の文末

に置く。「引用文献」も注一部として、編著者名・掲載書（誌）名・発行所・発行年・頁数を明記する。ウェブサイトを記載する場合は、サイト名・URL・最終アクセス日を明記する。

- (2) 「表記」は、特別な事情がある場合を除き、常用漢字体・現代仮名づかいとする。
- (3) 引用する漢文への「返り点」「送り仮名」は、つけない。ただし、研究の性格上必要な場合はこの限りではない。
- (4) 図表・画像などは、鮮明なものとし、挿入箇所を指定のうえ、原稿ファイルとは別に提出する。その掲載サイズは、編集委員会に一任する。

四・掲載決定

原稿は編集委員会において審査し、掲載が決定したときは、ワープロ原稿のデータ及びPDFデータを再提出する。提出方法は、電子メールの添付ファイルとする。

五・校正

執筆者校正は、初校のみとし、誤植などの最小限の訂正に限る。

六・抜刷

執筆者には、掲載論文誌五部、抜刷三十部を進呈する。ただし、抜刷の追加を希望する場合は、事前の申出を必要とし、実費を徴収する。

以上

(二〇二二年四月 改定)